

旬じょうはん

情勢判断学会 東京本部
会員向けニューズレター
発行人 古川 彰久
事務局 〒252-0321 神奈川県
相模原市南区相模台1-23-9
Tel.&Fax.
042-748-8240
<http://www.jouhan.com>
E-mail: info@iki2life.com

6月例会ご案内

日時 : 6月11日 木曜日
18:30 ~ 21:00
場所 : 港区立商工会館
参加費 : 1000円
テーマ : 一連のコロナ騒動にみる情報の
「甲乙丙」について
演者 : 松本 友

2020年、世界中がパニック状態になっている
コロナウイルス騒動ですが、騒動に巻き込まれ
ていない人たちはごく普通の生活をしています。
TVや新聞で知る情報と実際目にしている状況
との違いは何なのか、そしてどう行動をすれば
よいのかを事実や報道、そして陰謀論まで混ぜ
て考え、情勢判断を皆さんと考えてみたいと思
います。

富士フィルムグループの富山化学が出している
抗インフルエンザウイルス「アビガン」はウイル
スの複製を防ぐ効果がある。
富山化学の販売提携先は深圳万楽薬業。中国で
は既に認証実験を1週間で認可を下ろしている。

新型コロナウイルスはコロナウイルスの1種で
COVID-19 (Coronavirus-Disease-2019)

つまり、2019年に確認されたコロナウイルス
による疾患という意味なのでコロナウイルスは
もともと存在しているウイルスである。これま
で人に感染するコロナウイルスは7種類見つか
っている。

そのうちの4種は一般的な風邪の症状を引き起
こすもので、ほとんどの場合は軽症に終わる。
2002年に発生したSARS(重症急性呼吸器症候
群)と2012年以降発生しているMERS(中東呼
吸器症候群)

そして今回7番目に発見されたのが、今回の
「新型」コロナウイルス。

つまり、今回のコロナウイルスは人類が遭遇し
たことがないような未知のウイルスではなく
想定されている範囲内のウイルスの種類とも考
えられる。

ただ、メディアが矛盾する情報を流すことによ
って人々の混乱を招いている。

専門家やコメンテーターと呼ばれる人が子供を
守らなければいけない!と発言したと思ったら
別の番組では子供には感染しにくく軽症のこ
とが多くそのまま治るらしいから学校閉鎖する
必要はないと言ってみたり。

高齢者にとっては危険だが、若者は感染はする
けれど発症しないうちに治ってしまうという。
検査もしていないのにどうやってわかるのだろ
うというような情報まで流れる。

もし、それが本当ならば通常の風邪と同じ様に
家で寝てれば治るのであればそもそも病院に行
く必要もなく、実際の感染者数は相当な数にな
り、致死率はものすごく低くなるはずである。
SARSやMARSなどは一時期パニックになったも
の、今は誰も騒がない。

さらに、症状が出ないのに感染するといいつつ、
熱が出ないとそもそもコロナ検査が受けられな
い。

→といったような様々な事実と情報が交差して
いる状況ではあるが

城野さんによると、ニュースは衝撃的なところ
を切り取っている端の情報である。

甲は当の本人がその目で見た確実な事実である。
乙は信頼できる人がその目で見たという話を聞
いたということである。

丙はこういう話があったということで世間の噂
である。

常に自分の足で歩いて目で見て甲の情報を集め、
誰もが知っている普遍的な事実とつぎ合わせ、
他の特殊性と結びつけ、全体的な情報をつかみ
判断し、実行していく。

これが全ての人間の人生であるとおっしゃって
いる。

真ん中の情報は普通のことなので、報道しても
誰も驚かない。なぜならそれが日常だからであ
るというような事を言われていますが、今回の
騒動の本当の意味・どう判断して行動すべきか
を改めて考えたいと思います。

